

畜産みやぎ

発行所

仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

法人 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 佐藤利吉

定価 1部62円

印刷所 KK東北プリント



宮城県畜産農業協同組合連合会閉所式 (H7.3.31 メトロポリタン仙台)

も く じ

- 平成7年度畜産課予算の概要と新規事業の紹介…2
- 「農業実践大を卒業して…今」…4
- 畜産試験場における平成7年度試験研究計画…5
- 「子豚の大腸菌症」…6
- 随想…6
- 人の動き…7

平成7年度畜産課予算の概要と新規事業の紹介

宮城県畜産課

平成7年4月から乳製品の関税化や畜産物の関税引き下げが実施されるとともに、急激な円高の進行など新たな国際環境に対応した畜産の体質強化が求められています。

このため本年度は、本県畜産の健全な発展を図るため、生産者の主体的取り組みと地域の特色を活かしながら、国際化の諸情勢に対応し、経営感覚に優れた畜産経営体の育成等畜産を主体とした地域の活性化と畜産物流通の合理化・銘柄化を図る必要があります。

このような情勢を踏まえ、本年度の畜産関係事業については、「新たな国際化に対応した畜産の展開」をスローガンに、ウルクアイ・ラウンド関連対策、担い手対策及び生産向上対策として肉用牛振興策の総合的な展開、酪農ヘルパー制度の支援強化、産地間競争に打ち勝つ能力の高い雄型種豚の選抜・確保等を推進するとともに、地域ぐるみの畜産経営環境の整備、家畜保健衛生対策を強化します。

また、「仙台牛」、「宮城野豚（ミヤギノポーク）」といった県内畜産物の安全性の確保、流通の合理化等に重点を置いて別表の事業を推進します。

7. 畜産経営環境整備事業費	185,895
8. 環境保全型畜産確立指導事業費	50,638
9. 畜産団体等育成強化事業費	24,556
10. 公共育成牧場対策事業費	102,397
11. 草地開発事業費	817,004
12. 自給飼料生産対策事業費	7,865
13. 流通飼料対策事業費	5,542
14. 学校給食用牛乳供給事業費	126,833
15. 生乳流通改善対策事業費	5,729
16. 酪農経営体質強化対策事業費	2,900
17. 畜産再編総合対策推進事業費	5,199
18. 肉用牛総合振興推進事業	78,410
19. 養豚振興総合対策事業費	12,100
III 家畜保健衛生費	161,857
1. 家畜伝染病予防事業費	54,191
2. 家畜保健衛生費	9,481
3. 家畜衛生事業費	98,185
IV 新宮城の水田営農活性化対策事業費	25,000
合計	2,542,551

平成7年度畜産関係予算一覧表

科目・事業名	本年度予算額(千円)
I 畜産総務費	676,817
II 畜産振興費	1,678,877
1. 家畜改良増殖事業費	155,612
2. 家畜改良対策事業費	6,551
3. 家畜導入事業費	18,073
4. 畜産高度生産技術実用化促進事業費	16,951
5. 畜産流通対策事業費	16,341
6. 地域畜産振興事業費	40,281

以下、平成7年度の新規事業を紹介します。

1. 家畜DNA育種基盤整備事業

DNA解析技術を利用して改良技術の開発を検討し、遺伝子レベルの家畜改良推進を図る。

- (1) 事業主体 県
- (2) 事業年度 平成7～12年度
- (3) 7年度予算額 4,300千円
- (4) 事業内容

ア. 家畜の疾病記録及び血統解析

疾病にかかりやすい家畜・かかりにくい家畜の血統を探索するため、疾病記録から疾病と血

畜産の健康と未来に貢献する

獣医薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地
TEL 0198 064151(代)

古川営業所 古川市清水字周防10-1
TEL 0229-26-4567

花巻営業所	水沢営業所	青森営業所
盛岡営業所	大館営業所	八戸営業所
大船渡営業所	横手営業所	山形営業所
酒田営業所	福島営業所	

STAR スター農業機械

マニュアルブレッダ

倍角ステアリングで
ラクラク作業



TBM1550+A DW1800
(倍角ステアリングボディ) (ディスクホイール)

スター農機株式会社 仙台営業所
〒985 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

統との相関を分析する。

イ. 検定家畜のDNA確保

血統的に優れた能力を持つ家畜のDNAを分析するため、産肉能力間接検定家畜等のDNAを確保する。

2. 家畜市場機能強化対策事業

県内家畜市場の統合整備を進めるにあたり、市場開設者の統合に向けた気運を醸成しながら、段階的な市場統合を図るために、市場再編整備の検討機関を作り家畜市場開設者が主体となり行う検討委員会の開催、各種調査等の事業に対し指導支援する。

- (1) 事業主体 宮城県家畜市場再編整備検討会(仮称)
- (2) 事業年度 平成7～8年度
- (3) 7年度予算額 200千円
- (4) 事業内容
 - ア. 県内家畜市場再編整備の検討
 - イ. 市場研究(生産者の意向調査, 先進事例調査)
 - ウ. 家畜市場整備指針の策定

3. 酪農経営基盤流動化促進事業

廃業農家等の生乳生産枠の一部を新規参入者及び生産意欲の高い酪農家へ流動化し、経営規模の拡大及び生産性の向上を図ることにより、中核的な農家の育成を支援推進する。

- (1) 事業主体 宮城県生乳販売農業協同組合連合会
- (2) 事業年度 平成7～9年度
- (3) 7年度予算額 300千円
- (4) 事業内容
 - ア. 県内全域の酪農経営基盤(生産枠・優良乳用牛等)の流動化調整会議の開催
 - イ. 現地検討会・先進地視察の実施
 (より具体的な事業内容については、国の事業【酪農経営体育成強化緊急対策事業】との整合性を図りながら検討してゆく。)

4. 酪農ヘルパー拡大強化対策事業

酪農振興の担い手育成対策として酪農ヘルパー事業の果たす役割は大きく、本事業の一層の充実と普及を図る必要がある。

このため、ヘルパー要員の養成・確保のため臨時ヘルパーの登録と技術向上研修及び選任ヘルパーの業務拡大に向けた技術向上研修を行う。

- (1) 事業主体 県
宮城県生乳販売農業協同組合連合会
- (2) 事業年度 平成7～12年度
- (3) 7年度予算額 1,500千円
- (4) 事業内容
 - ア. ヘルパー拡大強化支援指導体制の確立
ヘルパー拡大推進会議の開催
 - イ. ヘルパー事業拡大強化対策
臨時ヘルパー確保育成委員会の開催
臨時ヘルパー及び酪農後継者就農動向調査の実施
 - ウ. ヘルパー技術養成研修
専任ヘルパー飼養管理技術向上研修(飼養管理及び経営基本技術の習得)
技術向上研修と現地研修
臨時ヘルパー養成研修
養成研修と現地研修

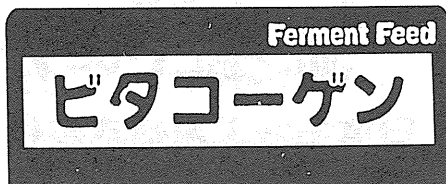
5. 酪農及び肉用牛生産近代化促進対策事業

酪農・肉用牛をめぐる内外の情勢、特に平成3年4月の牛肉輸入自由化及び平成5年12月のガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意に伴う地域農業の再編に即した酪農・肉用牛の生産近代化計画の見直しのための指導を実施する。

- (1) 事業主体 県
- (2) 事業年度 平成7年度
- (3) 7年度予算額 3,296千円
- (4) 事業内容
 - ア. 都道府県酪農・肉用牛生産近代化計画の策定

●特徴 飼料の食い込み、飼料の消化吸収の正常化と悪臭防止など。

35年間の販売と実績を誇る安全：天然野性酵母



ご用命は
酪農組合、農業協同組合
又は畜連支所まで

製造元 清和酵源株式会社
発売元 株式会社 セイワ
[本社：三重県鈴鹿市]

都道府県酪農・肉用生産近代化技術指標の作成等

- イ. 市町村酪農・肉用牛生産近代化計画の策定
- 市町村計画作成時の地域計画の作成・作成指導

6. 家畜ふん尿処理技術実用化調査事業

既開発大規模技術のコンパクト化・実験プラントの実用化をねらいとして、家畜尿汚水の浄化処理施設を整備し、実用化のための実証調査を行う。

- (1) 事業主体 県
- (2) 事業年度 平成7～8年度
- (3) 7年度予算額 49,068千円
- (4) 事業内容

ア. 既存システムの改良点等を検討する調査委員会の設置

家畜ふん尿の浄化処理技術の実用化に関する課題及び経済性についての検討及び分析を行う。

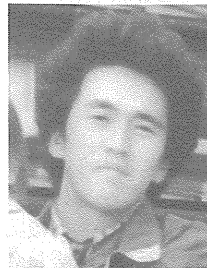
イ. 尿処理施設の建設とそれに伴う排水施設・分析機器の整備

全自動回分式活性汚泥法プラントの設置と配管及びBOD・COD測定器等の整備を行う。

(畜産経営係 大場 実)

実践大在校生及びOBの抱負

「農業実践大を卒業して……今」



畜産学部 6期生

南方町 及川 京一

早いもので、実践大を卒業して今年で11年、同時に農業歴も11年めを迎えました。現在の経営内容は、水田の受託作業を柱にした稲作経営で、水稲作付け面積が7.1ha(借地含む)、受託作業面積は春作業として“代掻き・田植え”共に10ha、秋作業の“稲刈り”は15ha行なっています。その他の受託作業のメニューとしては、“水田の溝切り・除草剤・イモチ病防除・畦畔の草刈り”等を行なっており、所有している農業機械はすべて、受託作業に使用し有効利用を図っています。

さて、私が農業を一生の職業として考え始めたのが高校の後半からで、入学時は“長男だから農業高校へ入るもの”と考え何となく入学したものの、もっと知識や技術を身につけたいと考えはじめ地元の獣医師の紹介を受けて、入学したのが実践大でした。実践大は言うまでもなく全寮制のため、当時18歳の私は、親からの開放感に喜び、身のまわりの不自由さも味わいながら、この学校生活で自分自身を少し大人に近づけたような気持ちがしました。毎朝、起床の時間には、隣の心和寮から当時流行のタイガースの“色つきの女でいてくれよ”をはじめ、色々な歌が流れていたのを思い出します。このような事ができたのも大自然に囲まれた学校、そして寮であったからでしょう。

卒業後、私は水稲・養豚経営を少しずつ拡大してきましたが、現在は、水稲に力を入れており、同じ実践大卒のすばらしい仲間2名と共に、“南方総合企画グループ”をつくり農作業受託業務を行っています。良き友と同じ農業の道を歩む喜びを感じています。

最後に、お世話になった諸先生方に厚くお礼を申し上げますと共に実践大の益々の発展を願うものです。



ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。



東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022)284-0691

宮城営業所 古川市新田字泉屋敷59-4 ☎989-61 TEL (0229)26-4330



動物用医薬品

セレン配合 総合ミネラル固型塩

錠塩セレン

日本全薬工業株式会社

<畜産だより>

畜産試験場における平成7年度の試験研究計画

1) 重点方針

畜産は、均衡ある農業生産構造を展開していく上で本県農業の基幹作物として、重要な部門を占めているが、担い手の確保、生産性の向上、経営体質の強化、畜産環境問題等多くの問題をかかえており、これらへの対応が緊急な課題となっている。このためには、試験研究分野においても、労働負担の軽減や生産性を飛躍的に高める新技術の開発、より能力の高い家畜への改良をはじめ、低コスト飼料資源の確保及び環境にやさしい畜産技術の開発が求められている。

このことから、畜産試験場においては、自動給与システムや放牧等による省力的な飼養管理技術、酪農経営支援システムの構築、高能力の牛・豚の選抜のための試験、牛肉・豚肉等高品質畜産物の生産技術、牛・豚の受精卵移植や関連技術の普及技術の開発、自給飼料の高位安定生産を図るための技術や畜産分野における環境保全型技術開発に取り組む。

ア. 酪農肉牛

乳牛については生乳生産性の向上を図るために、高泌乳牛に対する飼養管理技術や検定情報を活用し、生産技術や牛群管理を容易にするための飼養方式について試験研究を実施する。

肉牛については、高品質牛肉生産のための最適な肥育の飼養条件を検討するための試験、従来行ってきた種雄牛の遺伝的産肉能力の評価に加え、繁殖雌牛の総合的な育種価推定のシステムを構築するための研究、公共牧場等大規模草地の有効活用と子牛生産・育成のコスト低減並びに省力的な繁殖牛の飼養管理を確立するための研究を実施する。

受精卵関係については、正常受精卵を安定的に生産するための関連技術の開発と併せ、体外受精性判別、核移植など応用技術の一層の成績向上に努める。

イ. 種豚家きん

系統豚“ミヤギノ”を利用した効率的な肉豚生産を図るため、より能力の高い雄型種豚の選抜を実施すると共に高品質豚肉生産技術の検討、環境にやさしい豚飼養技術の開発、バイオテクノロジー等新技術を活用した豚受精卵移植技術、豚精液の凍結保存技術など系統豚の特性を十分に発揮させるために必要な試験研究

を実施する。

ウ. 草地飼料

草地飼料については、自給飼料の低コスト高位生産と高品質粗飼料の安定確保を図る転換畑飼料作物を含めた優良品種の選定、栽培調整技術の確立、環境保全を図りながら草地の生産力を高める簡易低コスト草生回復技術の確立試験を実施する。

環境資源関係については、天候生育ステージ等に左右されることなく良質粗飼料を生産するための全天候型良質粗飼料調製技術の開発、混合飼料の調製貯蔵システム化と流通技術の開発のための試験研究を実施する。

2) 重点課題

ア. 乳用牛群の改良、酪農経営支援情報システムの構築(継)

イ. 公共牧場の有効活用による黒毛和種繁殖牛の放牧技術(継)

ウ. 黒毛和種牛育種システム効率化のための研究(継)

エ. 効率的高品質牛肉生産のための飼料給与方式の確立(継)

オ. 牛体外受精に関する研究(継)

カ. 雄型種豚の選抜試験(継)

キ. ミヤギノを利用した系統間交雑豚の高品質豚肉生産に関する試験(継)

ク. 寒地・寒冷地に適応した環境保全型豚の飼養技術の確立(継)

ケ. 豚の受精卵移植技術に関する研究(継)

コ. 環境保全型草地の簡易低コスト草生回復技術の確立(継)

サ. 飼料作物・牧草適応品種の選定(継)

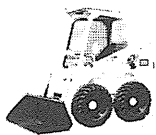
シ. オールインサイレージの省力調製貯蔵システム及び流通技術の開発(継)

3) 共同研究

県産豚骨の食品化と給与飼料中Ca含量の適正化の検討(継)

(総括研究員 佐藤 武夫)

TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社

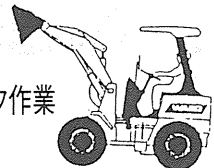
東北ティール・シー・エム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字草畔135-1
電話 022-259-6351

KOMATSU

カンタン操作で、

飼料も堆肥もラクラク作業



コマツ宮城株式会社

仙台市宮城野区扇町二丁目1の30
電話(022)(237)7441番(代)

<衛生通り>

「子豚の大腸菌症」

仙台家畜保健衛生所

多くの大腸菌は、健康な動物の腸管内に生息し、非病原性であり、腸管や糞便に存在する全ての大腸菌が病気を引き起こすわけではありません。病原性を持つ特定の大腸菌が原因となります。子豚の大腸菌症は大きく3つの型に大別できます。1つめは下痢症、2つめは腸管毒血症、3つめは敗血症です。

大腸菌性下痢は新生期と離乳後に多発し、特に新生期の下痢は2週齢以内の子豚に多く、3日齢以内の死亡率は70%以上です。この下痢症を引き起こす大腸菌は、毒素原性大腸菌と呼ばれ、付着因子というもので小腸粘膜に付着、増殖してエンテトロキシンと呼ばれる毒素を産生し、下痢を引き起こします。

腸管毒血症は、4~10週齢の豚に散発的に発生します。発生率は1%以下ですが、死亡率は50~90%にも及びます。この原因菌の代表的なものが浮腫病を引き起こします。この菌も小腸内に付着し、ペロ細胞毒と呼ばれる毒素を産生し、血液循環に障害を与えます。

敗血症は、3日齢以内の新生豚に発生します。死亡率は高く、80%にもなります。病原性の大腸菌が血液中で増殖して内毒素を産生し、ショックを引き起こすと考えられています。

予防としては、新生期の下痢や敗血症は母豚の糞便を介して感染するため、分娩豚房の消毒・乾燥を励行し、分娩前には新たな豚の導入を避けます。また、発病歴のある農場では、分娩約2週間前から母豚用飼料に抗菌剤を添加することも有効です。更に、新生期の下痢に対しては、母豚免疫用ワクチンを摂取することで、子豚を毒素原性大腸菌の感染から守ることが可能です。腸管毒血症は、高蛋白質、低粗線維飼料の給餌により発病が促進されることから、発病危険期間は良質の粗飼料給与または制限給餌を行うと予防効果が期待できます。なお、大腸菌は薬剤に対して耐性化し易いので、定期的に家畜保健衛生所等で検査を受けることも必要です。

(病性鑑定課 斎藤 裕)

<随想>

吉林省に行って来ました

猛暑が納まりつつある9月上旬、2週間の日程で中国吉林省との第三次交流計画により、動植物資源・遺伝資源調査等のため農業専門視察団の一員として訪中する機会を得た。

最初の訪問地は長春市であったが、人の多さと片道3~4車線もある幅広い道路を、車・自転車・馬車・トラクターなど、様々な車輛が入り交じり所狭しと行き交う様には驚いてしまった。また、街のいたる所でビルの建設が進んでおり、近代国家へ向けて急速に脱皮している息吹が感じられた。

吉林省の吉林農業大学、吉林省農業科学院、延邊農学院は、家畜や牧草の資源に恵まれ、新しい品種の作出や改良・育種に取り組んでいる。本県で導入できる品種資源もある。

農業会社と呼ばれる会社組織は、牛乳、肉畜、鶏卵、飼料、肥料等の生産から加工・流通販売まで総合した会社となっており、過去の計画経済から自由経済への急速な転換を図っていた。何れの会社でも日本との資本提携、共同経営を求めており、独立採算を図るため必死の企業努力をうかがい知ることができた。

大学・研究機関を7カ所、会社は4カ所を視察し、懇談した。訪中の間、昼食も晩餐も熱烈歓迎を受け、地酒(アルコール60%前後のあのマオタイ酒と同じ酒、紹興酒)での乾杯は強烈であった。これはやや大きめの杯で相手と杯を合わせ、一気に飲み干し空になった杯を皆に示すのである。最初は一回だけであったが、本当は3回続けるのだそうで、酒好きの小生も多くの友人たちと乾杯はキツイものがあった。当然ながら、毎日本場の中国料理をたらふくご馳走になった。

畜試 草地飼料部 菅原正義(現:本吉農改)

動物用 医薬品 (牛専用)

トルラミックス

特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)



飼い上手 育て上手は……
みのに……で

動物薬品・獣医器具総代理店

株式会社 美濃谷



本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL883121
山形店 山形市太白区羽黒台31-14 16 TEL2494306
仙台店 仙台市太白区羽黒台31-14 16 TEL2494306
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57-1 TEL240963

人の動き

宮城県

退職 (3月31日付)

農政部技術参事兼畜産試験場長
農業実践大学校長
仙台家畜保健衛生所長
古川家畜保健衛生所

高橋 功
佐々木敬功
早坂 洋嗣
斎藤 綾

平成7年4月1日付け

新	旧	氏名
農政部畜産課長	古川家畜保健衛生所長	佐藤 信嘉
技術補佐 (家畜改良・衛生担当)	次長	高橋 勝一
技術補佐	巨理地域農業改良普及センター次長 (地域振興担当)	高橋 勝一
技術主幹兼衛生係長	兼技術普及課長	西田 茂
草地環境整備係長	畜産試験場酪農肉牛部主任研究員兼肉牛課長	寺田 守彦
技術主査	農政部経営経済課農業経営係長	大友 一博
主査	石巻地域農業改良普及センター技術主査	志子 田伸
技術主査	志津川福祉事務所福祉課児童母子係長	阿部 総明
技師	仙台家畜保健衛生所技術主査	鈴木 秀彦
技術主査	石巻家畜保健衛生所	青木 隆英
主事 (事務補)	大河原地域農業改良普及センター企画部統計課	浅野 敏子
大河原家畜保健衛生所長	迫家畜保健衛生所長	佐々木良悦
次長	次長	秀島 理明
指導課長	畜産試験場酪農肉牛部乳牛科長	佐藤 尚
技師	仙北食肉衛生検査所	加藤 潤
	新採用	鶴林奈穂子
仙台家畜保健衛生所長	大河原家畜保健衛生所長	加茂 孝夫
技術主幹兼病性鑑定課長	指導課長	川村 芳夫
技師	農政部畜産課	曾根 文浩
	築館家畜保健衛生所	大越 啓司
築館家畜保健衛生所長	大河原家畜保健衛生所技術副参事兼次長	大橋 義信
指導課長	古川家畜保健衛生所指導課長	三浦 正行
技師	新採用	八巻 春美
古川家畜保健衛生所長	築館家畜保健衛生所長	谷津 邦郎
次長	農政部畜産課上席技術主幹兼衛生係長	田中 廣
指導課長	大河原家畜保健衛生所技術主査	横山 亮一
技術主査	仙北食肉衛生検査所検査課検査第二係	小堤 知行
技師	仙北食肉衛生検査所	関 浩
	新採用	小寺 文
迫家畜保健衛生所長	石巻家畜保健衛生所長	大村 信
次長	仙台家畜保健衛生所技術主幹兼病性鑑定課長	浅野 安夫
技師	畜産試験場	天野 祐敏
	新採用	杉内 正樹
	本吉地域農業改良普及センター	千葉 正典
石巻家畜保健衛生所長	農政部畜産課技術副参事 (家畜改良衛生担当) 兼技術補佐	佐藤 新六
指導課長	農業実践大学校畜産学部教務主任	菊田 正信
防疫課長	古川家畜保健衛生所技術主査	高橋 健
技師	畜産試験場	吉野 淳良
農政部技術参事兼畜産試験場長	農政部畜産課長	伊藤 裕一
畜産試験場種豚家さん部長兼農業実践大学校	農業技術課技術副参事兼肥飼料検査所長	伊藤 勝
酪農肉牛部長兼農業実践大学校	畜産課技術副参事兼技術補佐	大野 興一
草地飼料部草地飼料科長	古川地域農業改良普及センター技術普及課長	佐藤 章

飼料は



まるきた印

採卵鶏用配合飼料

ブロイラー配合飼料

肉牛用配合飼料

乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL石巻 0225 (22) 6111

FAX石巻 0225 (22) 6116

ビフィズス菌は

ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。
活きたまま腸までとどきます。

ビヒダス®

プレーン

ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社

名取市飯野坂五丁目1番3号

(022) 384-5181

新	旧	氏名
畜産試験場酪農肉牛部肉牛科長	築館家畜保健衛生所技術主査	織江 貞二
" 乳牛科長	畜産試験場酪農肉牛受精卵研究科長兼農業実践大学校	木船 厚恭
" 受精卵研究科長	畜産試験場研究員	沼辺 孝
畜産試験場技師	新採用	千葉 和義
" "	"	清水 俊郎
" "	農政部畜産課	武田 正寛
農政部農政企画課技術主幹兼企画員	" 技術主幹兼草地環境整備係長	谷津 芳勝
土木部道路建設課主任主査	" 主任主査	小山 幸子
農政部農業技術課専門技術員(畜産担当)	" 技術主査	及川 惠壽
古川農林事務所農務課長補佐兼農業団体係長	" 主査	中川 昭三
古川地域農業改良普及センター技術主査	" 技術主査	津場 俊行
仙台地域農業改良普及センター	大河原家畜保健衛生所	山田 智子
石巻保健所	仙合家畜保健衛生所	齋藤 裕
仙北食肉衛生検査所	古川家畜保健衛生所	岡崎 紀行
農政部経営経済課技術主査	迫家畜保健衛生所技術主査	佐々木 吉一
仙北食肉衛生検査所	"	國井 洋
大河原地域農業改良普及センター	"	目黒 忍
農政部農業技術課技術主幹兼肥料機械係長	石巻家畜保健衛生所指導課長	佐藤 実
迫地域農業改良普及センター所長	畜産試験場種豚きん部長兼農業実践大学校	佐久間 敏彦
農政部技術副参事	" 酪農肉牛部長	佐々木 英夫
本吉地域農業改良普及センター次長(地域振興担当)	" 草地飼料部主任研究員兼草地飼料科長	菅原 正義
兼技術普及課長		

仙宮城県農業公社
 退社(3月31日付け)
 理事長
 畜産部長

小野寺完夫
 鹿野田 功

平成7年4月1日付け

新	旧	氏名
理事長	県農政部技術副参事	西城 光政
畜産部長	畜産振興課課長	佐々木 英夫
畜産部調査役(次長待遇)兼畜産振興課長	基地建設課技術主査	洞口 幹夫
基地建設課主任主査	仙北事業所工事課技師	太田 秀夫
" 技術主査	畜産振興課技術主査	大沼 吉満
技術管理課技術主査	基地建設課技術主査	亀山 泰弘
事業課技術主査	白石牧場次長	青柳 孝義
大郷牧場次長	岩出山牧場主任主査	松下 一良
" 主任主査	" 技師	武田 昭市
" 技師	大郷牧場次長	高橋 秀
白石牧場次長	" 技師	佐藤 重利
" 技師	" 技術主査	高橋 和浩
岩出山牧場主任主査	白石牧場技師	佐藤 秀英
" 技師		横谷 俊英

宮城県経済農業協同組合連合会

平成7年4月1日付け

新	旧	氏名
総務部付宮城くみあい運輸(株)出向	畜産部長	公平 成由
" (株)宮城県食肉流通公社出向	古川畜産推進事業所長	中鉢 昌次
畜産部長	畜産総合課長兼養牛課長	伊藤 典安
畜産部次長(生産流通・飼料資材・食肉販売担当)	食肉販売課長	大森 芳弥
兼食肉販売課長		

来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。



宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688

動物用薬品器材のことなら

タックにご用命下さい。

株式会社 タック

- 本社 〒980 仙台市青葉区上杉三丁目3番8号
電話 022-225-7338(代)
- 仙台(営) 〒987 遠田郡小牛田町関根字館野28番
電話 0229-34-2018(代)
- 古川(営)
- 福島(営) 〒960 福島市矢剣町22番5号
電話 0245-36-2815(代)
- 須賀川(営) 〒962 須賀川市卸町3番
電話 0248-76-5177(代)

新	旧	氏名
畜産部家畜市場業務担当次長	畜連登米支所長	小池隆一郎
生産流通課長	青果販売課長	和田 功
飼料資材課長	古川支所次長	佐々木信男
佐沼家畜市場事業所長	畜連石巻支所長	千葉 勝也
自動車燃料部長	総務部付(柳宮)城県食肉流通公社出向	須藤 虎毅
畜産部技術主幹	畜連事業部長	小室 盛
家畜市場課長	〃 指導課長	吉岡耕三郎
食肉販売課	〃 業務課長	山家 健蔵
大河原家畜市場事業所長	〃 仙南支所長	小笠原一郎
小牛田家畜市場事業所長	〃 遠田支所長	堀内 政昭
仙台畜産推進事業所長	仙台畜産推進事業所	保科善一郎
古川畜産推進事業所長	米山畜産推進事業所	佐藤 和文
仙台支所岩沼地区担当次長兼地域営農センター担当	養豚養鶏課長	佐藤 昌念
総務課	畜連総務課長心得	西條 寛治
生産流通課補佐	養牛課補佐	丹野 康治
〃 兼家畜診療所長	畜産総合課補佐兼家畜診療所長	一瀬 修三
〃	黒川家畜市場長兼養牛課	高橋 一雄
飼料資材課補佐	養豚養鶏課補佐	小関 敏彦
家畜市場課補佐	肥料農業課	鈴木 信行
佐沼家畜市場事業所次長	畜連登米支所次長	菅原 勝則
築館家畜市場事業所長	〃 栗原支所長	安住 英一
〃 次長	〃 栗原支所次長	金田 俊一
古川家畜市場事業所長	〃 古川支所長	斉藤 哲郎
小牛田家畜市場事業所次長	〃 業務課長補佐	菅原 金一
〃	〃 遠田支所次長	伊藤 禎徳
大河原家畜市場事業所次長	〃 仙南支所次長	那須 正晃
経理課	〃 経理課	三浦 恵美
〃	〃 総務課	渡辺 勝治
〃	〃 指導課	佐藤ひろ子
自主流通課	畜産総合課	佐藤 恵子
生産流通課	養豚養鶏課	大友 良彦
〃	畜産総合課	小室 秀行
〃	養牛課	石垣 史弘
飼料資材課	畜連総務課	高橋奈緒美
〃	養牛課	佐藤 宏
〃	畜連業務課	斉藤 力
家畜市場課	〃 栗原支所	大泉 圭子
〃	〃 指導課	千葉 悦子
〃	〃 登米支所	太宰 仁
〃	〃 指導課	安部 俊也
〃	〃 業務課	千葉 茂美
〃	〃 指導課	千葉 勝彦
佐沼家畜市場事業所	〃 登米支所	佐藤佳奈恵
〃	〃	葛岡キエ子
〃	〃	上野 新英
築館家畜市場事業所	〃	佐々木重善
〃	〃 石巻支所	本間 恵子
〃	〃 栗原支所	伊藤 信行
〃	〃	内海 聡
古川家畜市場事業所	〃	佐々木利幸
〃	〃 遠田支所	三浦 光也
〃	〃 古川支所	的場 俊次
〃	〃	桜田 正之

肉牛出荷、素牛移動ストレス対策の栄養管理に!!

ルビックス

牛用混合飼料

S

アミノ酸、ビタミン、ミネラル強化混合飼料

農協 全農 経済連

正統の育ちと味



仙宮牛®

仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL.022(264)8449-50

新	旧	氏名
古川家畜市場事業所	畜連古川支所	千葉 洋子
小牛田家畜市場事業所	〃 遠田支所	佐藤 咲子
〃	〃 仙南支所	太田 正利
〃	〃 遠田支所	小野寺 合子
〃	〃 石巻支所	桜井 弘幸
〃	〃 遠田支所	半田 勝則
大河原家畜市場事業所	〃 指導課	菅原 隆
〃	〃 仙南支所	横江 進
〃	〃	山田 祥三
〃	〃	佐々木 典子
仙台食肉事務所	〃 古川支所	星 敏彦
〃	食肉販売課	森 正義
仙台畜産推進事業所	古川畜産推進事業所	熊谷 誠毅
〃	養牛課	畑山 和夫
〃	自主流通課	岩本 いみ子
古川畜産推進事業所	養豚養鶏課	高橋 修
米山畜産推進事業所	畜産総合課	菊地 潔
青果販売課	仙台畜産推進事業所	中沢 文明
農業機械課	古川畜産推進事業所	浅野 雅博
店舗課	養豚養鶏課	屋代 安子
仙台支所	食肉販売課	布田 晃一
佐沼支所	仙北食肉販売所	佐々木 孝雄
家畜診療所兼生産流通課	家畜診療所兼養豚養鶏課	深田 留美

NOSA I 宮城

退職

(平成7年2月20日付け) 中央家畜診療センター 損防課長

高橋 清治

(平成7年2月28日付け) 家畜部診療指導課 主幹

遊佐 公八

(平成7年3月31日付け) 中央家畜診療センター 診療課 技師

佐藤 秀磨

平成7年4月1日付け

新	旧	氏名
県南家畜診療センター 所長 (部長待遇) 兼 庶務課長	中央家畜診療センター 勤務 (部長待遇)	小野 敏行
家畜診療研修所 兼 庶務課長 兼 中央家畜診療センター 勤務	県南家畜診療センター 所長 兼 庶務課長 兼 診療課長	氏家 賢一
中央家畜診療センター 庶務課 技師	家畜診療研修所 指導課 技師	高橋 千賀子
総務部 情報化推進室 技師	家畜部 診療指導課 技師	黒田 寿隆
獣医職員	新採用	松田 敬一

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

平成7年4月1日付け

新	旧	氏名
総務課 兼 指導課	新採用	永浦 まゆみ

宮城県家畜産物衛生指導協会

平成7年4月1日付け

新	旧	氏名
事務局 長	農業実践 大学 校長	佐々木 敬功

社宮城県畜産会

退職

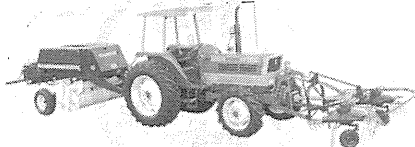
(平成7年3月31日付け) 嘱託 (総括畜産コンサルタント)

佐竹 仁郎

平成7年4月3日付け

新	旧	氏名
嘱託 (総括畜産コンサルタント)	農政部 技術参事 兼 畜産試験場 長	高橋 功
畜産経営指導相談員 (米山駐在)	嘱託 (総括畜産コンサルタント)	佐竹 仁郎

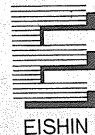
WORLD ^{カボウ} サンシャイン



株式会社 五十嵐商会

仙台市若林区卸町五丁目1番地4

電話 (022) 236-2525 (代表)



クスリの総合卸

株式会社 エーシン

取締役社長 山田 修造

動薬課 仙台市若林区卸町2丁目10-3

☎ (022) 284-8111 FAX (022) 284-8127

古川市福浦字道の上137-1 ☎ (0229) 24-1211